

平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	日本の伝統芸能に学ぶ事業
事業主体 (連絡先)	飯水岳北地区教育長会 (野沢温泉村教育委員会)
事業区分	(3) 教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,797,604円 (うち支援金: 1,126,000円)

事業内容

日本の伝統芸能である「尺八、琴」をとおり、日本の伝統音楽を学び、また「能」の稽古や技の継承の実体験を聞く中で「礼をつくす心」、「郷土愛を育む心」を育てる。

- ・平成26年7月7日～9日
(「菅原久仁義邦楽アンサンブル」コンサート)
木島平小学校ほか4会場
- ・平成26年8月26日～29日
(人間国宝、宝生流シテ方「佐野登氏による能楽ワークショップ」)
木島平村おひさま保育園ほか10会場



【尺八体験】

【目標・ねらい】

- ① 伝統文化の再認識
- ② 豊かな情操教育の推進
- ③ 礼儀を重んじる心の育成
- ④ 郷土愛を育む心の育成

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

「尺八、琴」の演奏をとおり、日本の伝統音楽への興味を引き出すことができた。また実際に練習用の尺八を使って音をだす体験をすることで、その興味を更に深めることができた。

めったに触れる機会のない「能」のワークショップでは、日本国宝である佐野氏の稽古や技の継承の実体験を聞く中で「礼をつくす心」、「郷土愛を育む心」、「しつけ」、「作法」等の大切さを学ぶことができた。

※自己評価【B】

【理由】

事業を通し、伝統芸能への興味が深まったこと、また園児から中学生まで緊張感を持って取り組む姿勢は、目標・ねらいを育む一助になったと考えている。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今回の貴重な体験を一度だけで終わらせることなく、今後は各市村での取組みを推進しながら、イベント等で発表する機会を設けていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある